

障がい児者向けアンケート

設問該当有無		設問	選択肢	施策の方向性																					
身・知・精・ 強・発・高・難	児																								
ご本人等について																									
●	●	問0	アンケートにお答えになる方についてお答えください。	1 ご本人が記入 2 ご本人の意見をご家族や介護者などが記入 3 ご本人の意見を確認することが難しいので、ご家族や介護者、事業所の職員などが記入	-																				
●	●	問1	あなたの性別を選んでください。 ※「あなた」とは障がいのある方ご本人のことを指します（以下同様）	1 男性 2 女性 3 どちらでもない 4 答えたくない																					
●	●	問2	あなたの年齢をお答えください。	1 10歳未満 2 10代 3 20代 4 30代 5 40代 6 50代 7 60～64歳 8 65～74歳 9 75歳以上	-																				
●	●	問3	あなたが、現在お住まいの地区はどちらですか。	地名（字）から選択																					
●	●	問4	あなたが認定を受けている障がいの種類や等級、自立支援医療（精神通院医療）、医師等から診断を受けているものについて、該当するものを選んでください。（あてはまるものすべてに○）	<table border="1"> <tr><td>身体障害者手帳</td><td>種類： 視覚 潜覚 音声・言語 肢体不自由 内部</td></tr> <tr><td></td><td>等級： 1級 2級 3級 4級 5級 6級</td></tr> <tr><td>療育手帳</td><td>程度： A1 A2 B1 B2</td></tr> <tr><td>精神障害者保健福祉手帳</td><td>等級： 1級 2級 3級</td></tr> <tr><td>自立支援医療（精神通院）</td><td>受給している</td></tr> <tr><td></td><td>発達障がい</td></tr> <tr><td></td><td>発達検査のみ受検</td></tr> <tr><td>医師等からの診断など</td><td>高次脳機能障がい</td></tr> <tr><td></td><td>強度行動障がいと言われたことがある</td></tr> <tr><td></td><td>難病（病名： ）</td></tr> </table>	身体障害者手帳	種類： 視覚 潜覚 音声・言語 肢体不自由 内部		等級： 1級 2級 3級 4級 5級 6級	療育手帳	程度： A1 A2 B1 B2	精神障害者保健福祉手帳	等級： 1級 2級 3級	自立支援医療（精神通院）	受給している		発達障がい		発達検査のみ受検	医師等からの診断など	高次脳機能障がい		強度行動障がいと言われたことがある		難病（病名： ）	-
身体障害者手帳	種類： 視覚 潜覚 音声・言語 肢体不自由 内部																								
	等級： 1級 2級 3級 4級 5級 6級																								
療育手帳	程度： A1 A2 B1 B2																								
精神障害者保健福祉手帳	等級： 1級 2級 3級																								
自立支援医療（精神通院）	受給している																								
	発達障がい																								
	発達検査のみ受検																								
医師等からの診断など	高次脳機能障がい																								
	強度行動障がいと言われたことがある																								
	難病（病名： ）																								
●	●	問5	あなたは、現在どこで生活していますか。	1 自宅 →問5-1へ 2 病院に入院 3 グループホームに入居 4 施設等に入所 5 その他																					
●	●	問5-1	あなたと一緒に暮らしている人はどなたですか。（あてはまるものすべてに○）	1 一人暮らし 2 配偶者 3 親 4 子ども 5 兄弟・姉妹 6 祖父・祖母 7 施設などの職員や仲間 8 その他	-																				
●	●	問6	あなたの月収はどのくらいですか。障害者手当や年金、あなたの給料、日中活動の通所施設からの工賃など、すべての収入を含めてお答えください。	1 1万円未満 2 1万円以上10万円未満 3 10万円以上20万円未満 4 20万円以上 5 なし																					
●	●	問7	現在、障害福祉サービス等（ホームヘルパー、グループホーム、ショートステイ、移動支援、放課後等デイサービス等）を利用していますか。	1 利用している →問7-1～4へ 2 利用していない	3-2 『生活する・利用する』																				
●	●	問7-1	どの障害福祉サービス等を利用していますか。	障害福祉サービス等一覧から選択																					
●	●	問7-2	利用しているうえで困ったことはありますか。（あてはまるものすべてに○）	1 事業所の職員や他の利用者とうまくいかないことがある 2 希望通りの時間や日数の利用ができない →問7-3へ 3 利用料金が負担になっている 4 特にない 5 その他（ ）																					
●	●	問7-3	希望通りの時間や日数の利用ができない理由は何ですか。	1 希望通りの時間や日数を市が認めてくれなかった 2 利用する事業所で希望通りの時間や日数で契約できなかった 3 利用できる事業所が見つからなかった 4 その他（ ）																					
●	●	問7-4	障害福祉サービス等を利用するには、利用計画書が必要です。 利用計画書はどなたが作成していますか。	1 本人または家族等が作成（セルフプラン）している →問7-5へ 2 相談支援事業所が作成している																					
●	●	問7-5	本人または家族等が作成（セルフプラン）している理由は何ですか。	1 本人または家族が作成しているが、事業所が補助してくれている 2 相談支援事業所に作成してほしかったが、本人または家族が作成している 3 本人または家族のみで作成しようと考えたため 4 相談支援事業所を知らないかった 5 その他（ ）	1-2 『相談する』																				

設問該当有無	身・知・精・ 強・発・高・難	児	設問	選択肢	施策の方向性
情報の取得について					
●	●	問8	あなたは福祉サービス等の情報をどこから取得していますか。 (あてはまるものすべてに○)	1 広報ちがさき 2 ホームページ 3 ちがさき障がい者支援アプリ 4 X (旧Twitter (ツイッター)) 5 Facebook(フェイスブック) 6 LINE(ライン) 7 新聞 8 テレビ 9 障害福祉サービス事業所等 10 相談支援事業所 11 家族や友人 12 その他 13 特になし	I-1 『知る』
●	●	問409	あなたは、主にどのような方法で家族や友人等と意思疎通をしていますか。	1 声 2 手話 3 筆談 4 重度障害者用意思伝達装置（補装具） 5 タブレット・スマートフォン 6 意思疎通が難しい 7 その他（ ）)	I-1 『知る』
●	●	問10	あなたは携帯電話、スマートフォンやタブレットを持っていますか。	1 はい →問10-1へ 2 いいえ	I-1 『知る』
●	●	問10-1	それを利用して、情報を取得していますか。	1 はい 2 いいえ	I-1 『知る』
●	●	問11	あなたは、市が作成したチラシや冊子などの表現について、わかりにくく感じることがありますか。（あてはまるものすべてに○）	1 漢字が難しい 2 内容がよくわからない 3 その他 4 特にない	I-1 『知る』
悩みごとや心配ごとについて					
●	●	問12	あなたはどのような悩みごとや心配ごとがありますか。 (あてはまるものすべてに○)	1 住まいのこと 2 恋愛や結婚のこと 3 自分の健康や治療のこと 4 生活費など経済的なこと 5 将来のこと（進学、就職） 6 家族や地域での人間関係のこと 7 職場や施設内での人間関係のこと 8 親亡き後のこと 9 緊急時や災害時のこと 10 その他 11 特に悩みや心配はない	I-2 『相談する』
●	●	問13	あなたは相談支援事業所（障害者生活支援センター、生活相談室とれいん、地域生活支援センター元町の家、相談支援センターつみき）をご存じですか。	1 はい →問13-1へ 2 いいえ	I-2 『相談する』
●	●	問13-1	そこを利用していますか。	1 はい 2 いいえ	I-2 『相談する』
●	●	問14	あなたは地域包括支援センターについてご存じですか。	1 はい →問14-1へ 2 いいえ	I-2 『相談する』
●	●	問14-1	そこを利用していますか。	1 はい 2 いいえ	I-2 『相談する』
●	●	問15	あなたは悩みごとや心配ごとがあるとき、家族や親戚、地域包括支援センター、相談支援事業所以外に、誰に相談していますか。 (あてはまるものすべてに○)	1 市役所・保健所の窓口 2 民生委員・児童委員 3 県の窓口（児童相談所、総合療育相談センターなど） 4 市社会福祉協議会 5 福祉サービス事業所等の職員 6 友人・知人 7 病院（医師、看護師、ケースワーカーなど） 8 学校の先生 9 その他 10 誰もいない	I-2 『相談する』
●	●	問16	あなた（や家族）はどのような窓口であれば最も相談しやすいですか。	1 24時間相談できる 2 同性の職員に相談できる 3 リモートで相談できる 4 直接会って相談できる 5 専門的な人に相談できる 6 その他（ ）	I-2 『相談する』
障がい理解について					
●	●	問17	あなたはヘルプマークについてご存じですか。	1 はい →問17-1へ 2 いいえ	I-3 『理解を深める』
●	●	問17-1	それを利用していますか。	1 はい 2 いいえ	I-3 『理解を深める』
●	●	問18	障害者差別解消法（※）の施行以降、あなたの周りの人はあなたの障がいに対する理解が進んだと思いますか。	1 思う 2 思わない 3 わからない	I-3 『理解を深める』

設問該当有無		設問		選択肢		施策の方向性	
身・知・精・ 強・発・高・難	児						
●	●	問19	この1年間、外出時に障がいを理由に他の人と違う扱いを受けたり、嫌な思いをしたりしたことはありますか。（あてはまるものすべてに○）	1 入店・入室を断られたり、追い出されたりした 2 申込や入会を断られた 3 ジロジロ見られたり、嫌な顔をされたりした 4 心無い言葉でからかわれたり、笑われたりした 5 怒鳴られたり、暴力的な言葉を使われたりした 6 話しかけても無視をされた 7 暴力を振るわれた 8 不審者と誤解され警察に通報された 9 その他（ ） 10 特にない		1-3 『理解を深める』	
健康・医療について							
●	●	問20	あなたは、かかりつけ医はいますか。	1 はい 2 いいえ		2-1 『すこやかに生きる』	
●	●	問21	あなたは、健康の維持や医療に関することで困っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○）	1 医療機関が近くにない 2かかりつけの医師が近くにいない 3 医療機関の設備や対応が障がいに配慮されていない 4 専門の医師がいない 5 病気や治療の説明がよく分からない 6 障がいがあることで、他の病気の治療が受けにくく 7 特にない 8 その他（ ）		2-1 『すこやかに生きる』	
●	●	問22	あなたは、日常的に医療的ケア（※）等を必要としていますか。また、どのようなケアを必要としていますか。（あてはまるものすべてに○）	1 医療的ケアは必要ない 2 吸引 3 吸入・ネプライザー 4 経管栄養（経鼻、胃ろう、腸ろう） 5 中心静脈栄養 6 定期導尿 7 在宅酸素療法 8 咽頭エアウェイ 9 気管切開部の管理（バンド交換等） 10 人工呼吸器の管理 11 腹膜透析 12 血液透析 13 膀胱ろう 14 人工肛門 15 血糖値測定とその後の処置（インスリン投与等） 16 その他		2-1 『すこやかに生きる』	
日常生活について							
●	●	問23	あなたは、現在生活するうえで、家族からのサポートを受けていますか。	1 はい 2 いいえ		3-1 『住まう』	
●	●	問24	あなたは、将来どのような暮らし方をしたいですか。	1 一人暮らしをしたい 2 グループホーム（一軒家の中にあるそれぞれの部屋に住み、風呂・トイレを共同利用する共同生活タイプ）で暮らしたい →問24-1へ 3 グループホーム（マンションの1室の中にあるそれぞれの部屋に住み、風呂・トイレを共同利用する共同生活タイプ）で暮らしたい →問24-1へ 4 グループホーム（アパートの1室に住む一人暮らしタイプ）で暮らしたい →問24-1へ 5 自宅で家族と暮らしたい 6 施設で暮らしたい（現在の施設で暮らし続けたい） 7 その他（ ）		3-1 『住まう』	
●	●	問24-1	その暮らしをするためにどのようなこと（支援・サポート）が必要だと思いますか。（○は3つまで）	1 地域住民の理解があること 2 働く場があること 3 生活費の支援があること 4 住居の支援があること 5 身近な相談相手がいること 6 世話をしてくれる家族や支援者（ホームヘルパーなど）がいること 7 必要な福祉サービスを受給できること 8 いつでも利用できる居場所があること 9 その他（ ）		3-1 『住まう』	
●	●	問25	日中活動系サービス事業所（就労継続支援B型や生活介護など）終了後、夕方は主にどのように過ごしていますか。	1 日中一時支援を利用している 2 家で過ごしている（日中一時支援を使いたいが使えない） 3 家で過ごしている（自分で過ごすことができる） 4 その他 5 日中活動系サービス事業所を利用していない		3-2 『生活する・利用する』	
●	●	問26	あなたは「自分が今後こうしたい、こうなりたい」という思いを自分で伝えることができますか（支援者のサポートを受けながらを含む）。	1 できる 2 できない 3 わからない		3-3 『人権を守る』	
●	●	問27	あなたは新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、困ったことはありますか、またはありましたか。（あてはまるものすべてに○）	1 マスクができない 2 食料品の買い出しができない 3 通勤・通学・通所ができない 4 コミュニケーションがとりにくく（マスクで口元が見えないなど） 5 モノや人に手で触れて確認することが難しくなった 6 人と会う機会がなくなりストレスがたまる 7 感染することに対する不安 8 後遺症がある 9 病院の予約や買い物のキャッシュレス決済などに対応ができない 10 その他 11 特にない		3-3 『人権を守る』	

設問該当有無		設問	選択肢	施策の方向性
身・知・精・ 強・発・高・難	児			
働くことについて				
●	問28	あなたは、昼間の時間は主にどのように過ごしていますか。	1 企業等で正社員として働いている（就労定着支援を含む） →問28-1へ 2 アルバイト・パートで働いている →問28-1へ 3 障害福祉サービス事業所で働いている・過ごしている →問28-1へ 4 学校に通っている →問28-1へ 5 入所施設、病院で暮らしている →問28-1へ 6 その他（ ） →問28-1へ 7 働けない、働いていない →問28-2へ	4-1 『働く』
●	問28-1	どのような支援があるとより働きやすくなりますか。 (あてはまるものすべてに○)	1 スケジュール管理 2 マニュアルがある 3 ジョブコーチがいる 4 相談できる人がいる 5 バリアフリーである 6 自分にあった仕事の分担 7 通勤や働く時間などの配慮 8 通勤するための移動支援 9 その他（ ）	
●	問28-2	どのような理由ですか。 (あてはまるものすべてに○)	1 精神的に働ける状態ではないため 2 身体障がいにより働くことが困難なため 3 対人関係に不安があるから 4 働かなくても生活できるから 5 その他	
就学・就労について				
●	問29	あなたは、現在どこに通学・通所していますか。 (あてはまるものすべてに○)	1 児童発達支援事業所、放課後等デイサービス →問29-1～3へ 2 幼稚園・保育園・認定こども園 →問29-1～3へ 3 小学校（通常学級） →問29-1～3へ 4 小学校（特別支援学級） →問29-1～3へ 5 盲・ろう・ 養護支援 学校小学部 →問29-1～3へ 6 中学校（通常学級） →問29-1～3へ 7 中学校（特別支援学級） →問29-1～3へ 8 盲・ろう・ 養護支援 学校中学部 →問29-1～3へ 9 高等学校 →問29-1～3へ 10 盲・ろう・ 養護支援 学校高等部 →問29-1～3へ 11 その他の学校・施設 →問29-1～3へ 12 働いている 13 通学（通園）・ 働く ・通勤していない	5-1 『学ぶ』
●	問29-1	現在の学校等への入学にあたって困ったことはどのようなことでしたか。 (あてはまるものすべてに○)	1 どこに相談すればよいわからなかった 2 障がいのない同級生の様子がわからなかった 3 学校についての情報が少なかった 4 保護者の希望と就学 指導相談 における判断が合わなかった 5 通学の方法について不安があった 6 その他（ ） 7 特になし	
●	問29-2	入学する学校等を決めるときにどのようなことを重視しましたか。 (○は3つまで)	1 地域の学校で同年代の子どもと過ごせること 2 子どもの障がいや発達に応じた専門的な療育が受けられること 3 十分な施設・設備が整っていること 4 教員の人数がそろっていること 5 通学しやすいこと 6 その他（ ）	
●	問29-3	現在、学校等の生活のなかで困っていることは何ですか。 (あてはまるものすべてに○)	1 通学・通所の支援が不十分 2 授業が難しい 3 設備が使いづらい 4 介助が不十分 5 周囲の理解が得にくい 6 友だちができない 7 家族の負担が大きい 8 その他 9 特に問題はない	
●	問30	あなたは、将来の生活について不安がありますか。 (あてはまるものすべてに○)	1 経済的自立ができるか不安 2 就職・進学できるか不安 3 働いても長続きするか不安 4 親元を離れて自立できるか不安 5 不安はない 6 その他（ ）	5-1 『学ぶ』
趣味や外出について				
●	問31	あなたの趣味や楽しみは何ですか。 (あてはまるものすべてに○)	1 音楽 2 ゲーム 3 読書 4 スポーツ 5 旅行 6 電車 7 パソコン 8 料理 9 手芸・裁縫 10 テレビ 11 動画視聴（YouTube等） 12 SNS 13 園芸・ガーデニング 14 その他	4-2 『社会参加・楽しむ』

設問該当有無		設問		選択肢		施策の方向性	
身・知・精・ 強・発・高・難	児						
●	●	問32	あなたの普段の外出頻度はどのくらいですか。	1 ほぼ毎日 2 週に3~4回 3 週に1~2回 4 月に1~3回 5 年に数回 →問32-1へ 6 ほとんど外出しない →問32-1へ			
●	●	問32-1	その理由は何ですか (○は3つまで)	1 路上に障害物や階段・段差が多いため 2 外出先の建物の設備に不安があるため 3 発作などがあり自分の心身の変化が不安なため 4 車などの移動手段がないため 5 バスやタクシーなど移動費用がかかるため 6 人とのコミュニケーションに不安があるため 7 新型コロナウイルス感染症などの感染リスクが不安なため 8 外出が一人ではできないため 9 体調が悪いため 10 その他		4-2 『社会参加・楽しむ』	
●	●	問33	あなたは趣味や楽しみとしてどのような目的で外出をしたいですか。 (あてはまるものすべてに○)	1 ライブ・スポーツ観戦に行きたい 2 スポーツをしたい 3 旅行に行きたい 4 勉強がしたい 5 趣味のコミュニティに参加したい 6 友人・知人に会いたい 7 美味しいものを食べたい 8 その他 ()			
障がいの認知・進路選択について							
●	●	問34	障がいがあるかもしれないと気付いたのはいつ頃（何歳頃）ですか。	1 出生前 2 0~2歳 3 3~4歳 4 5~6歳 5 小学生のとき 6 中学生のとき 7 高校生または高校生年代のとき 8 18~39歳 9 40~64歳 10 65歳以上			1-2 『相談する』
●	●	問35	あなたの障がいについて、最初にどこに相談しましたか。	1 家族・親戚 2 知人・友人 3 子育て支援センター 4 こどもセンター 5 保育所・幼稚園 6 小学校 7 中学校 8 高校 9 病院 10 インターネットを通じて知り合った人 11 相談サイトや掲示板 12 その他			1-2 『相談する』
●	●	問36	障がいのある子を日々育てる中で難しさを感じたことはありますか。 (○は3つまで)	1 社会性（マナーや協調性など） 2 コミュニケーション 3 危険認識 4 食育 5 金銭管理 6 時間管理 7 読み書き 8 性に関するここと 9 周囲の理解 10 その他			1-2 『相談する』
●	●	問37	あなたは、放課後等デイサービスを利用したことがありますか。	1 ある →問37-1へ 2 ない			3-2 『生活する・利用する』
●	●	問37-1	そこに何を期待しますか。	1 学校の勉強をみてほしい 2 コミュニケーション能力の向上 3 レスパイトケア（介助者の休息への支援） 4 学童保育の代わり 5 運動能力の向上 6 社会性を身につけてほしい 7 その他			3-2 『生活する・利用する』
●	●	問38	あなたは、18歳になるまで昼間の時間を主にどこで過ごされていましたか。	1 高校（普通級） →問38-1へ 2 高校（通信制） →問38-1へ 3 高校（インクルーシブ） →問38-1へ 4 高校（定時制） →問38-1へ 5 特別支援学校（盲学校、聾学校、 養護支援 学校等） →問38-1へ 6 フリースクール →問38-1へ 7 その他 () →問38-1へ 8 自宅			5-1 『学ぶ』
●	●	問38-1	どのような方法で通学・通所等していましたか。（あてはまるものすべてに○）	1 ひとりで自力（公共交通機関、徒歩、車いす） 2 家族・友人等と自力（公共交通機関、徒歩、車いす） 3 家族の送迎 4 学校等の送迎 5 ボランティアによる送迎 6 その他 ()			

設問該当有無	設問	選択肢	施策の方向性
身・知・精・ 強・発・高・難			
●	問39 あなたは、18歳になって最初にどのような進路に進みましたか。	1 進学	5-1 『学ぶ』
		2 就労 (パート・アルバイトを含む)	
		3 就労系の障害福祉サービス事業所 (就労移行支援、就労継続支援A型、就労継続支援B型)	
		4 その他の障害福祉サービス事業所等 (生活介護、自立訓練、地域活動支援センター等)	
		5 その他	
●	問40 あなたは、誰に相談して進路を決めましたか。 (あてはまるものすべてに○)	1 家族・親戚	5-1 『学ぶ』
		2 知人・友人	
		3 学校	
		4 病院	
		5 障害福祉サービス事業所	
		6 相談支援事業所	
		7 インターネットを通じて知り合った人	
		8 相談サイトや掲示板	
		9 その他	
		10 特に相談した人はいない	
●	問41 あなたは、自分が行きたい・したいと思う進路に進めましたか。	1 はい	5-1 『学ぶ』
●	問41-1 どのようなサポート等があれば、自分が行きたい・したいと思う進路に進めたと思いますか。 (あてはまるものすべてに○)	2 いいえ →問41-1へ	
		1 障がい者雇用を行う企業等の紹介	
		2 専門的な技術を身に付ける機会の提供	
●	問42 日頃、ご自身の障がいに対する専門的なケア・相談を受けることができていますか。	3 障がい者雇用に特化した相談先	3-2 『生活する・利用する』
		4 その他	
		1 受けている	
		2 専門的ではないが受けている	

安全・安心な暮らしについて

●	●	問43 あなたが、これからバリアフリー化を進めてほしいと考えるものは何ですか。 (○は3つまで)	1 駅・バス停留所 2 電車・バス・タクシー等の乗り物 3 道路 (歩道や交差点など) 4 公共施設や学校 5 スーパー、コンビニなど 6 病院 7 公園 8 駐車場 9 各施設職員・市民の対応 (心のバリアフリー) 10 その他	6-1 『安心して暮らす』
●	●	問44 あなたは、災害時や緊急時に身近に手助けしてくれる人がいますか。	1 いる →問44-1へ 2 いない	
●	●	問44-1 その方はどなたですか。 (あてはまるものすべてに○)	1 同居している家族 2 離れて生活する家族・親族 3 福祉サービス事業所の職員 (ホームヘルパーなど) 4 ポランティア 5 近所の人・知人・友人 6 その他 ()	6-1 『安心して暮らす』
●	●		1 知っている 2 名前は聞いたことがあるが制度内容は知らなかった 3 知らなかった	
●	●	問45 あなたは、避難行動要支援者支援制度 (※) を知っていますか。	1 防災無線 2 ちがさきメール配信サービス 3 テレビ 4 携帯電話 (スマートフォン、タブレットを含む) 5 ラジオ 6 パソコン 7 その他 () 8 特になし	6-1 『安心して暮らす』
●	●		1 非常用持ち出し袋を用意している 2 家具に転倒防止器具をついている 3 避難所への経路を確認している 4 家族と待ち合わせ場所などを相談している 5 地区の防災訓練に参加している 6 特に何もしていない 7 マイタイムライン (個別避難計画) を作成している 8 その他 ()	
●	●	問47 あなたは日頃から災害の備えをしていますか。 (あてはまるものすべてに○)	1 みんなのトイレやスロープ・手すりなどのバリアフリー化 2 ラジオ・文字放送対応テレビ・筆談用具・ファックスなどがあること 3 車いす・歩行器・杖・補聴器・ストーマ装具・酸素ボンベなどの備蓄 4 物資 (水や食料など) や器材の備蓄 5 要配慮者の特性を踏まえて、避難生活に必要な空間 (障がい者がパニックになったとき落ち着ける個室など) 6 福祉関係職員 (生活相談員やヘルパー等) がいること 7 その他 ()	6-1 『安心して暮らす』
●	●	問48 避難所を利用する際に、設備や仕組みとしてどのようなものが必要だと思いますか。 (○は3つまで)		6-1 『安心して暮らす』

設問該当有無		設問	選択肢	施策の方向性
身・知・精・ 強・発・高・難	児			
意見抽出				
●	●	問49	今後、障がい福祉をより良くするために、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。 (○は3つまで)	1 情報の取得しやすさ、わかりやすさ 2 相談しやすさ 3 健康を支える仕組み 4 日常生活を支援する障害福祉サービス等の充実 5 働きやすい環境づくり 6 障がいに関する市民意識の向上（障がい特性・福祉に関する理解を深める） 7 誰でも交流できる環境づくり 8 子どものすこやかな成長支援 9 安全・安心に暮らせるまちづくり 10 自分らしく生きるためのサポート 11 その他
●	●	問50	市の福祉施策についてご意見、ご要望などございましたら、ご自由にお書きください。	自由記入